

## 「トランプ政権と日本経済」の理解を深めるための4つの論点

### 論点1：自己紹介(15分)

今回のテーマに興味をもった理由と、トランプ政権についてのご自身の考えを、自己紹介も兼ねて自由に意見を出し合ってください。また、皆さんの生活、仕事上にどのような影響がありそうか意見を出し合ってみてください。

### 論点2：アメリカ経済の今後(15分)

トランプ政権は保護主義の下、自国に有利な条件による貿易政策を推し進めるとともに、税率引き下げや設備投資促進により自国経済を活性化させようとしています。

本書では、これらのトランプ政権の取り組みがアメリカ経済に対して短期的にはプラス、中長期的にはマイナスであると論じています。トランプ政権による政治運営が、今後のアメリカ経済に与える影響について議論してください。

### 論点3：日本経済への影響(20分)

自国の雇用確保などを目的に、TPP脱退、関税の引き上げなど保護主義へ傾倒しつつあります。このような状況の下、日本企業で追い風、もしくは向かい風となる産業は何でしょうか？またこれらを踏まえて日本経済全体への影響を話し合ってください。

### 論点4：政策立案(20分)

トランプ大統領の誕生のみならず、イギリスのEU離脱など世界的に反グローバルリズムの流れが強まりつつあるといわれています。

今後、世界の大国が自国優先の政策に移行していくと仮定し、10年後も日本経済が世界有数の経済大国であるために、打つべき政策を立案してください。